

今月のことば

人は皆一人一人存在理由と存在価値がある
城 たいが

照光寺だより

発行 真宗大谷派 照光寺
滋賀県蒲生郡日野町内池655
電話 (0748) 52-2364
有線 2-2384
http://www.shoukouji.net/

四月の行事のご案内

来る、四月七日 十五日(金)の
来(木)に恒例の尼 お勤めと仏事作法
講花見会、十六日 の集い、そして、
来(土)には仏の花 二十二日には仏教
見会をそれぞれ開 文化講座・映画鑑
催させていただき 賞をそれぞれ今月
ます。

また、十日(だ)きます。

日)には仏教文化 二十六日(水)
講座・詩吟鑑賞を には、本山、京都
開催させていただ 東本願寺で勤ま
きます。境内の桜 宗祖・親鸞聖
を愛でながら、錦 人七五〇回御遠忌
城会の皆さまの詩 へ、近江六組から
吟の朗詠を聴かせ 団体で参拝させて
ていただきます。

永代経嚴修の御礼

去る、三月二十 お参りいただきま
二日(祝)の彼岸 した皆さま、本当
永代経法要を嚴修 になりました。



藤澤師による法話の様子

枝垂桜を植樹していただきました

去る三月六日 蓮如様とともに
に、池内作好様よ に、春の照光寺の
り本堂前の両脇に 境内を彩る枝垂桜
枝垂桜をそれぞれ 植樹していただき
ました。 うに、いまから開
花が楽しみです。



池内様による植栽の様子

門徒もの知り帳 親鸞聖人について

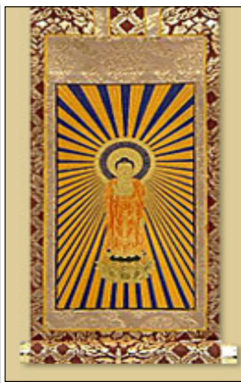
私たちが真宗門徒 て平等に救われる
の宗祖、親鸞聖人 お念仏のみ教えを
は一七三年四月 顕かにされ、流罪
一日(伯曆)にお などの試練に立ち

生まれになられま 向かい、生涯を通
した。早くに両親 して阿弥陀さまの
を亡くし、九歳で お念仏のみ教えを
出家され、その後 多くの方々に伝え
法然上人に出会 ています。
い、すべての人が 今年に本山で御遠
阿弥陀さまによっ 忌が勤まります。

仏事のイロハ ～ご本尊について～

真宗門徒 絵像、木像の順
のご本尊 で、無形に近いほ
は、阿弥陀 うちから重視されま
陀如来」と した。

ご本尊に の六字名号、南
は、名号、絵像、 無不可思議光如
木像の三種類があ 来」の九字名号
ります。 帰命蓋十方無碍
お内仏にお掛け 光如来」の十字名
するご本尊は、阿 号があります。
弥陀如来の絵像が 一般的となってい
ます。 は、私たちにとっ
て本心に尊いこと
浄土真宗の中興 を教えてくださる
の祖といわれる蓮 仏さまということ
如上人は、名号、 です。



敬 弔

ご生前のご遺徳を偲び、謹ん
で哀悼の意を表します。

法名 慈念院釋 尼富薫
俗名 小澤 とみえ 様 内池

三月四日寂 八十六歳

四月の行事予定

三日(日) 御遠忌・団体参拝会議 午後八時
七日(木) 尼講花見会 午前十一時
十日(日) 仏教文化講座・詩吟鑑賞 午後三時

錦城会日野支部の皆さまによる詩吟の朗詠
十五日(金) お勤めと仏事作法の集い
ご本尊について①午後二時②午後七時半

十六日(土) 仏講花見会 午後八時

二十二日(金) 仏教文化講座・映画鑑賞
きな子「見習い警察犬の物語」

①午後二時②午後七時半

二十五日(月) 境内清掃 奉仕 午前八時

二十六日(火) 本山御遠忌・団体参拝

二十八日(木) お講 当番 一番組 午前七時半

*副住職は四月一日〜三日まで、京都東本願寺
春の法要」に出仕のため不在となります。

編集後記

四月に入 と大きな
り、少しずつ、色鮮や
つ暖かくな かな蓮如様
つきてい の開花が、
ます。 いまからと
境内の蓮如様の ても楽しみ
つぼみもだんだん です。

